

# ひでお行動

vol.3

<http://www.hideo-y.org/#top>

吉泉秀男の毎日の動きがわかります。ホームページをご覧ください。

## 2月14日

朝から相談業務入る。9時半酒田飽海地区街頭宣伝行動少し遅れてしまう。朝から日は風邪を引いたようで体調良くないが、運転して頂き行動に入る。しかし、昼食後案内してくれている佐藤氏と運転交代するが微熱で街宣を2時半で切り上げる。やはり1月下旬から休みなく私から振り回され疲れが溜まったのか心配である。明日、明後日の街宣中止できないので齊藤望に今日から願います。望から運転してもらい行動続けるが、自宅から訃報の連絡入る。隣組でお世話になっている元庄内日報編集記者佐藤貢氏が他界、奥さんは元余目町婦人会長であり2人暮らし、直ぐ引き返し弔問、その後、県知事賞に輝いた「アスパラガス刈り取り機」発案者三川町齊藤武弥氏を訪問し意見交換する。山口県の農協より試作品依頼など申し込みあり農家から利用されるのはこれからであり、機械の生産体制について相談される。地元実行委員会が3月28日祝賀会開催予定、16時の案内に遅れたが建労三川支部総会に出席、懇談、三川支部からは山形県議に挑戦した時からご指導ご支援頂いている。当選してから始めて顔をあわす方々もおり、多くの組合員から励まされる。懇談の席で厳しい建設状況の中でも、ハウスメーカーから仕事が奪われ匠の技が活かされないなど多くの悩みを聞き、国政として行政として、これまでの政策を検証し新しい対応策を打ち出していく必要を感じた。はじめて羽越線「いなほ」「とき」を利用し上京する。余目駅売店から声をかけられる。NPO「イクゼ」が街づくり事業の1つとして駅売店を担っている。今回、庄内地方で「ナイスガイグランプリ」を開催し入賞したイケメンをグラスに写真入りし作ったお酒を紹介され購入する。いつも庄内を全国に発信しているイクゼのご奮闘に感謝、日曜日で「とき」は、指定席、グリーン席満席、宿舍24時過ぎる。



## 2月13日

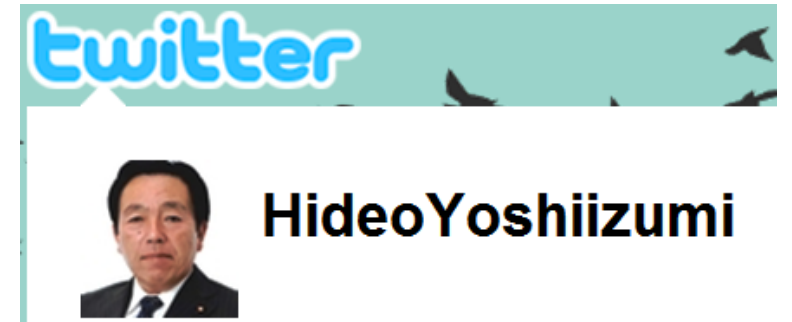
朝、義兄から散髪してもらい。土曜日であり早くからお客さんがくるし、予約電話も入る。義兄は60過ぎても週に1回理容仲間勉強会を開き技術研究を重ねている。商売よりも職人そのものである。2便で帰省、前回飛行機に「めがね」忘れ保管して頂いたことにお礼申し上げる、日は新庄市街宣行動であり齊藤望出迎え、望は28歳で近く入党させるつもりである。来月は若い人を集めて集会を企画する担当者である。事務所に行く途中携帯パソコンのインターネット接続申し込みする。池田会長と当面の日程を確認する。21日の「社民党県連合旗開き、学習会」、と麻雀大会重なり、麻雀大会中止したいと言われ、会場である「海麓園」予約取り消しをする。参加者20人まとまり2つの事業をこなす事務局対応が困難との判断から「社民党旗開き学習会」を優先してくれた事務局に感謝しながらも、自分自身後援会に対し無理にしかも急に参加者まとめをお願いしたことを反省する。2月末まで選挙区内に小学校学区ごとに世話人体制とする方針に対し地元東田川郡は進ん



でいるが、遅れている現状について、毎日常駐して頂いている池田会長に気苦労をかけ心配かけていることを申し訳なく思う。当選してから半年経過しているが体制まだ弱い。選挙区常駐秘書の配置を池田会長からも早期配置を求められる。今月25日発売される庄内公益大学院石田英夫教授著書「庄内の起業家」事務所に届けられる。5人の起業家「平田牧場、新田嘉一氏、株ウエノ、上野隆一氏、大商、小野木覚氏、アル・ケッチャーノ 奥田政行氏、エル・サン早坂剛氏」に著者が聞き取り調査し何が成功に導いたのかを説いた待望の著書である。自宅でゆっくり読ませて頂く。

## 2月12日

福島党首よりチョコレート頂く。バレンタインチョコである。心使いに感謝する。石川議員が民主党離党と新聞に大きく報道、「これ以上党に迷惑をかけられない。」と語り「本人自身が決断したことなので、それを素直に受け取った。積極的に離党を働きかけたのではない。」と小沢幹事長。子分がつめばらを切らされ親分は潔白、「起訴された3人は小沢氏のために虚偽の記入をしたのではないか。」国会論戦は、自民党の与謝野元財務大臣が弟邦夫氏の証言をもとに総理の「偽装献金問題」をとりあげた。自民党は兄弟の泥試合を仕掛けるのか、ましてや川崎国対委員長が母親の証人喚問まで要求するとは、国民はどう思うのだろうか。小沢幹事長の「陸山会事件」「石川議員辞職勧告」と。論戦は続くが「政治とカネ」問題は「いかなる企業、団体からの献金禁止」を今国会で改正しなければならない。そのためにも国民が納得できる説明が必要であり、政治倫理審査会を開き辞職勧告出されている石川議員は国民の前で自らの主張をするべきである。又、小沢幹事長は不起訴になったが、これを不服とする審査の申し立てがあり、有権者から選ばれた審査員が妥当かどうか審査する。執務室は上野秘書の母が来所、予算委員会での集中審議傍聴し帰る。本会議、予算委員会での質問バッターの機会が回ってくるが審議日程流動的である。宇都秘書と質問項目の準備に入る。林野庁林政部経営課長である安東氏来所、県議の時お世話になった課長であり、林業の課題についてレクチャー受ける。調査依頼していた土地区画整理組合の件で国交省担当課長から説明を受ける。



社民党北海道連合本田ゆみ氏にはじめて電話をし、彼女のブログに私のホームページをリンクして頂いていることにお礼申し上げながらツイッターもはじめることを報告する。昨年総選挙に挑戦した彼女の勇気、社民党に対する熱い思い。なぜか気になる。私も無謀な挑戦してきたからかもしれない。なるべく早く北海道にお邪魔し意見交換したいと思う。

5時半からガム視察報告があり「ガムは受け入れに難色を示しているが、社会資本整備に積極的に協力すれば実現可能、マリアナ諸島サイパン、テニアン受け入れ可能」とする内容であった。これから与党の作業チームで検討されるがガムの知事が「反対」官房長官も難色している中で私達社民党の踏ん張りところである。



夜は顧問している GM 社長が昨日から上京しており食事約束していたが、8時過ぎになってしまう。社長は上京すると東京にいる長女、次男と食事をするとの事、うらやましく思いながら家族の絆の大切さを改めて思う。食事場所が橋本なので、しばらくぶりに姉の八王子に泊まる。

## 2月11日

自宅に泊まったが5時前に目をさます。歳のせいかわれとも日常生活のせいかわれ早く目をさまし起きてしまう。朝刊に目を通し8時半で事務所へ。石川議員早くて事務所におり、少しの時間であったが情報交換し街頭行動ちである戸沢村へ、安食村議員の案内で街宣行動支持者回りセットで16時まで街宣行動。今日は快晴で手を振ってくれる人がおり気持ちの良い街宣であり、支持者宅を訪問しても祭日であり留守宅は1件もなかった。ある支持者から身体障害者手帳の相談を受ける。支持者は視力がほとんどなくなりその間4つの病院を紹介されて治療を受け生活に支障がある為身体障害者申請するが、「初診病院から書いて頂きなさい。」などいろんな理由で診断書を書いてもらえないで困っているとの事。安食議員と明日対応してすぐに連絡することを約束する。又、私たちが指導してくれ多くの活動家を育ててくれた鷹浜大先輩とも逢え、近況報告をすることもできたし、親戚に不幸があったにも関わらず案内してくれた安食議員に感謝。16時から地元社民党員から案内頂き支持者訪問。その後、参議院選挙、統一選挙対策を駅前まで最終新幹線時刻まで酒も入りながら懇談する。



## 2月10日



8時半、社民党常任幹事会、書記局の人事で移動があり、日頃お世話になっている曾戸さんが労働担当になる。政策秘書が宇都であり「ソトとウト」にお世話になる。社民党部屋をレイアウトし、労働担当部署を置くように書記局にお願いする。石川議員辞職勧告の取り扱いを昨日確認した内容で改めて確認する。国会執務室に行くと県議会佐貝議長一行がすでに来所されていた。議会活性化を求める要望書を受け取り懇談。県議会で佐貝議長とは会派は違っていたがお世話になった議員である。せっかく足を運んでくれたのに30分しか時間取れない事をお詫びする。調査室からお願いしていたバイオ

マスの方がまとまり報告を受ける、予算審議が山場を迎えている中で議会運営委員会理事懇談会に出席し、議会運営委員会理事会にでる。「政治とカネ」で審議が遅くなっていることを踏まえ、遅くとも16日本会議を開き国税、地方税改正法案を提案しなければ予算年度内成立が難しい状況になっている事を理事懇談会で意思確認しながら野党の理解を求める。しかし石川議員辞職勧告決議の取り扱いで16日本会議開催合意はならず。また、石川議員に関連し問題になっていた議員公設秘書の「収入ある、なしに関わらず兼職禁止」の件について企業や政治団体の役職についている公設秘書の一覧表(秘書届け)が報告される。多くの収入を得ている秘書や政治団体(政党含む)収入ゼロの秘書もおり勤務実態に関わらず「兼職禁止」で各会派で実態を確認するよう求められる。執務室に戻るとJA本部から畜産関連要望で部課長待っていた。昼食とれず対応する。JAに昨日開いた農政部会を毎週開催するので出席をお願いする。15時30分3便で帰省。まっすぐ事務所へ向かい21日山形で開催の「学習会、旗開き」「麻雀大会」25日一泊2日「国会見学」参加者取りまとめに奔走している会長はじめ事務局にお礼申し上げる。途中庄内空港から「めがね忘れている」と連絡入る。また忘れ物した事を恥じる。カメラ、携帯電話、めがねと立て続けである。反省しながら、顧問している「グローバル・マシーン」に顔をだし、酒田市で開催している「十日会」定例会に出席し国会報告、その後、栃木から来客されている「グローバル・マシーン」の酒席に同席する。

## 2月9日

「検察の捜査で不正なカネは受け取っていないことが明白になった。」と自信を深める。世論調査では「幹事長は辞任すべきだ。」という国民は74%に達している。昨日予定されていた与党国会対策会議が延期されたと聞く。今日は朝8時から経済産業省政策会議である。中小企業倒産防止共済法案など国会に提案されている法案レクチャーである。掛金を引き上げて貸付限度額を3200万から8000万に引き上げる内容であるが、確かに連鎖倒産リスクが大きくなっているのはわかるが、これだけ限度額を上げた場合計画倒産等も考えられるのでその対応策も考える必要と思うしその質問も出された。今後の課題である。

9時15分から両院議員総会、野党から提案されている「議員辞職勧告」の取り扱いである。民主党は応じない構えである。社民党として「辞職に値する、議員の辞職は本人が決めるもの。」と見解出しているがNHK日曜討論で阿部政審会長が「政治倫理審査会」の開催に言及したこともあり意見交換する。「議員辞職勧告については、これまでの国会ルールに基づき政治倫理審査会を開催し、直接石川議員から説明を聴取することが先であり、判断する事である。直ちに議員辞職勧告という運びにはのれない。又、小沢幹事長には政治的、道義的責任があり納得の行く説明を求めていく。」という内容でまとまる。



11時から15時まで昨日に続き又市副党首と組合い回り、全印刷、国労、全造幣、全自交、全水道、日赤労組の3役に挨拶

15時半から農政部会、農業関連予算と関連法案の説明である。農政部会長として各担当部課長はじめ職員から出席して頂いた事に感謝申し上げながら意見交換。特に整備事業予算が対前年度比36%まで減額されての執行、農業6次化産業などについて質問が集中する。

17時から社民党政策審議会勉強会、内容は「政治主導確立法案」「高校授業料免除」について担当、部課からレクチャーうける。

夜、自治労県本部小沢書記と懇談、総選挙で泊り込みで応援してくれた仲間である。参議院選挙や組織対策など情報交換し遅くまで飲食。

## 2月8日

定刻どおり7時で上野駅に着く。13番駅事務室に顔をだし、先日の携帯電話忘れ保管して頂いたことにお礼申し上げる。徒町のサウナへ朝風呂、朝食し9時半で国会へ。

地元で組合をつくり宅地開発し事業年度が今年で終わりであるが、区画が残り清算し組合解散できないでいる状態の解決策について国土調査室に相談する。判る範囲で説明し協議する。調査室での解決策をお聞きしたが、時間少なく後日区画整理担当職員を交えて協議することとした。急いで弁当食べて上野秘書連れて国会車(運転手の奥様は山形県鶴岡市出身)で、退職者連合組織代表者会議に向かう。退職者会会長の真柄会長は私が自治労青年部時代の自治労中央本部書記長、阿部事務局長は山形県金山町出身、で全林野出身の方であり、山形からは自治労県本部の樋口さんが出席していた。その会場で社民党を代表として挨拶に立った。光栄に思うと同時に気持ちが引き締まった。その後国会に戻り、そのまま重野幹事長と連合本部、自治労本部、日教組、全農林に、社民党大会で重野幹事長再任と私の労働対策常幹新任としての挨拶回り

4時過ぎに帰り、ホームページ指導頂いている鈴木京都精華大学講師と学生が京都から執務室に来る。夕食を囲み今後の進め方、大学の就職状況など情報交換する。

